就労の状況等に係る質問票例(案)

◎記載に当たり、必ずお読み下さい。

【就労の状況等について質問する目的】

脳血管疾患及び虚血性心疾患は、その発症の基礎となる動脈硬化等による血管病変又は動脈瘤、心筋変性等の基礎的病変が長い年月の生活の営みの中で形成され、それが徐々に進行し、増悪するといった自然経過をたどり発症に至ります。

をたどり発症に至ります。 しかしながら、長時間労働等の業務による明らかな過重負荷が加わることにより、血管病変等がその自然 経過を超えて著しく増悪し、脳・心臓疾患を発症する場合があります。ので、これら疾病の発生の予防に資する という二次健康診断等給付制度が創設された趣旨を踏まえ、受検者の方に就労の状況(労働時間、勤務形態、作業環境、精神的緊張の状態等)などについて、質問させていただくものです。

<u>に関する</u> という二次健康診断等給付制度が創設された趣旨を踏まえ、受検者の方に就労の状況(労働時間、勤務形態、作業環境、精神的緊張の状態等)などについて、質問させていただくものです。	
給付対象者氏名	(男・女) 生年月日 大・昭・平 年 月 日(才)
1. 就労の状況(可能な範囲で記載して下さい)	
- 職種	□屋内作業 (□デスクワーク □その他(具体的に:))
	□屋外作業 (具体的に:)
•時間外労働時間	月平均()時間程度(繁忙期()時間、閑散期()時間程度) 口判断困難
・不規則な勤務	□有 □無(有の場合 具体的に:)□判断困難
・出張の多い業務	口有 口無(有の場合 具体的に:)口判断困難
•交替制勤務•深夜勤務	□有 □無(有の場合 具体的に:)□判断困難
•温度環境	口有 口無(有の場合 具体的に:)口判断困難
・時差を伴う業務	□有 □無(有の場合 具体的に:)□判断困難
・精神的緊張を伴う業務	口有 口無(有の場合 具体的に:)口判断困難
過大なノルマ	□有 □無 □判断困難
顧客とのトラブル	□有 □無 □判断困難
人の生命等に関わる業務	图 □有 □無 □判断困難
その他(記載したいこと)	(
•通勤手段、通勤時間	□自家用車 □公共機関() □徒歩 □その他() 通勤時間(約()分) □判断困難
・所定休日(週休 日)	□取れている □取れないことがある □ほとんど取れない □判断困難
•年次有給休暇	□取れている □取れないことがある □ほとんど取れない □判断困難
•休憩時間	□取れている □取れないことがある □ほとんど取れない □判断困難
・その他(記載したいこと))
2. 睡眠時間の状況(下の【注意事項】を読んでから記載して下さい)	
_ □4時間以下 □5時間	□6時間 □7時間 □8時間以上
【注意事項】 長時間労働により睡眠が十分に取れない場合には、疲労の回復が困難になることにより生ずる疲労の蓄積が原因 となって、脳血管疾患をはじめ虚血性心疾患、高血圧、血圧上昇などの血管系への影響を与えることが医学的に指 摘されていることから、質問させていただくものです。	
3. 日常生活の状況等(可能な範囲で記載して下さい)	
・食事に関する事項	3食規則正しい食生活 □有 □無 間食 □有(週()回 1日()回) □無 飲酒 週()日 1回あたり飲酒量(合)日本酒換算
・運動に関する事項	運動の頻度 □週1~2日 □週3~4日 □週5日以上 (種目:)
・喫煙に関する事項	喫煙 □有(1日 本:喫煙歴 年) □無 □過去に喫煙していたが現在は無
・体重の増減	10年前より(kg) □増 □減 20年前より(kg) □増 □減
・特に注意していること	(